



1969年に千厩町消防団に入団。2009年から退団する2013年9月まで一関市消防団副団長を務めました。出身地ではない千厩町で地域の人となじめるよう消防団員を志し「団員の出席率を高めるため分団編成を見直したのが一番の思い出」と振り返ります。

瑞宝
単光章

消防功勞
元一関市消防
団副団長

「受章は人生の誇り。とてもありがたいこと」と喜びをかみしめていました。

すがわら なおし 77歳
菅原直司さん 千厩町千厩



1974年から43年間、滝沢小の学校医を務め、児童の健康管理と学校保健の充実、発展に尽力しました。81年に木村消化器内科医院を開業。88年から一関市医師会の理事に就任しました。副会長、会長、顧問を歴任し、地域医療にも貢献しました。

瑞宝
双光章

学校保健功勞
学校医

受章について「周囲の支えがあったから続けられた」と話していました。

きむらり きお 77歳
木村力夫さん 三関



1970年に旧日本郵政公社に就職。2010年に摺沢郵便局長代理として退職するまで約40年にわたり、郵政事業に尽くしました。大切な郵便物を少しでも早く届けるという使命感を持ち、大雨による浸水で膝まで水につかりながらバイクで配達・集配業務を行ったこともありました。

瑞宝
単光章

郵政業務功勞
元摺沢郵便局
長代理

受章について「人との出会いと同僚の協力のおかげ」と恐縮していました。

なかがわくにみつ 66歳
中川邦光さん 大東町大原



1959年に大東町消防団に入団。1997年に退団するまで38年にわたり地域ぐるみの防火防災の体制づくりに尽力しました。部下団員の養成にも積極的に取り組み、ポンプ操法訓練指導などに力を入れました。

瑞宝
単光章

消防功勞
元大東町消防
団副団長

「ありとあらゆる災害で出動しました。消防団員の皆さんの協力と家族の理解もあって続けられた」と感謝していました。

いわのぶちのぶ お 86歳
岩渕信雄さん 大東町大原



県立磐井病院での勤務を経て1995年から2012年まで一関高専の看護師として学生の健康維持に力を尽くしました。

瑞宝
単光章

学校業務功勞
元一関高専学
生課看護師

「常に保健室にいるよう心掛け、学生たちのピンチと向き合いました」と話し、学生たちの目線で接するよう努めました。「たくさんの元気を学生たちからもらった。職場環境にも恵まれた」と感謝していました。

よしだ みつこ 65歳
吉田みつ子さん 萩荘



1962年に室根村消防団に入団。2003年3月に退団するまで、昼夜を問わず地域防災に尽力しました。昭和58年に2カ所で同時に火災が発生したときは、自身の判断で団員を引き連れ、市街地に近い現場に引き返し、被害を最小限に食い止めました。

瑞宝
単光章

消防功勞
元室根村消防
団副団長

「先輩後輩に恵まれ、励まし合いながら活動した」と41年間を振り返りました。

おやま こうし 79歳
小山耕司さん 室根町折壁



1966年、千厩町消防団常備部に入団。両磐地区消防組合一関消防署副署長、千厩消防署長などを歴任。2005年の退職までの39年間、「訓練に勝る訓練なし」をモットーに、ポンプ操法や部隊訓練の指導にも尽力しました。

瑞宝
双光章

消防功勞
元岩手県両磐地
区消防組合消防監

「出会った多くの人に恵まれた。全ての人に感謝したい」と話しました。

かのの ふさお 69歳
菅野房夫さん 千厩町奥玉



春の叙勲

政府は4月29日付けで、春の叙勲受章者を発表しました。国家または公共に対して功勞のある人に、勲章が授与されました。



1969年、当時の一関商工高で教員に採用され、2006年から10年間校長を務めました。文武両道をめざし、クラブ活動の振興、特進コースや通信制課程の充実などに力を尽くしました。「いつも生徒のことを第一に考えていた」と振り返ります。

瑞宝
小綬章

教育功勞
元一関学院高
校長

17年4月、花泉市民センター所長に就任。「これからは、地域に恩返しをしたい」と抱負を述べていました。

おのの であら かよこ 70歳
小野寺佳代子さん 花泉町花泉



1979年8月まで東山町長を16年5カ月務め、1983年の衆院選挙で民社党から初当選。2001年1月に衆院懲罰委員会委員長に就任。同年8月まで議員4期を務めました。「懲罰委員長は、大臣経験者などとなる役。私としては与えてもらったという思い」と実感をにじませました。

旭日
中綬章

議案審議功勞
元衆院懲罰委員
長・元衆院議員

受章について「皆さんにより報告ができた」と喜びをかみしめていました。

すがわら きじゅうろう 90歳
菅原喜重郎さん 東山町長坂



1965年に一関郵便局の臨時補充員に任命され、郵政の道へ。旧郵政省貯金局を中心として、大阪、宮城、福島や沖縄などで勤務しました。同局の経理課にいた頃、住宅ローンなどの先駆けとなる積立貯金や郵便貯金の非課税廃止などの制度改正に携わりました。

瑞宝
小綬章

郵政事業功勞
元さいたま中
央郵便局長

激務で1カ月自宅に帰れないことも。「大変助けられた」と妻・アエ子さんを労います。

おのの であら しょうき 70歳
小野寺庄喜さん 中里



旧東山町時代8期にわたり町議を務め、2005年の市町村合併後は09年まで市議を務めました。議員に初当選したのはまだ30代の頃だったと振り返ります。

旭日
小綬章

地方自治功勞
元一関市議
議員

「苦労はしたが正義感をもって言うべきことは言うべき」と胸を張り、受章について「私一人でいただいたとは思わない。家族はもちろん、支持してくれた皆さんのおかげ」と感謝していました。

すが すき えい 75歳
鈴木英一さん 東山町長坂

危険業務従事者叙勲

政府は4月8日付けで、第28回危険業務従事者叙勲受章者を発表しました。非常に危険性の高い業務に精励した人に勲章が授与されました。



黄綬
褒章

業務精勵(*1)
アズマハウジ
ング社長

1976年にアズマ不動産(現アズマハウジング)を設立。住宅用土地の取得、仲介、販売、建築に取り組んできました。「住まいは建ててからが本番」と話し、販売後のフォローに力を入れました。「住む人同士のコミュニケーションも仲介しました。住んでよかったという声が励みになりました」と笑顔を見せました。

すが すき あずま 75歳
鈴木 東さん 中里

春の褒章

政府は4月28日付けで、春の褒章受章者を発表しました。褒章は社会や公共の福祉、文化などに貢献した人をたたえるものです。

*1…業務精勵(土地建物取引業)